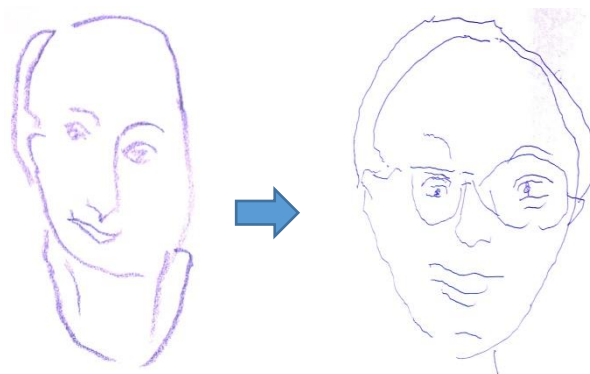


失語症の方とのかかわり 東京 日本

脳卒中や脳外傷の後遺症のために話す・聞く・読む・書くなどがうまくできない方がおられます。日本のある失語症友の会では、このような境遇の方たちのために様々な取り組みをしています。ゆっくり話す会、世話人会、絵の会などです。この会で Br.中村（SM）さんは、ボランティアとして寄り添い共に分かち合っておられます。中村さんがよく面倒をみておられる写真の男性が中村さんを描いた絵の変化を見てください。右利きだった方が、言葉、両手足不自由になられ、リハビリのために左手で努力した結果です。 [Read More](#)



中村さんとお世話しているAさん



Aさんの中村さんを描いた絵の変化

Read more

この友の会では、春と秋には外の空気に触れるために様々な場所を見学します。ボランティアや家族の人たちに囲まれてみなさんが孤独感から解放され、症状が解放に向かわれるようです。日本信徒マリアニスト共同体（JMLC）では、今年度、中村さんにロザリオの製作方法を教わる会を企画しています。世界中の多くの方にロザリオの祈りが広がりますように。失語症で困っておられる多くの方々が快方に向かわれるようにお祈りしたいものです。



あらかわ遊園地



印刷博物館